



まえはようちえんだより 2月号

月日の経つのは早いもので、あと数日で3月です。園庭の花壇には年少児が植えたチューリップが、テラスには年長児が大切に育てているスイセンの芽が顔を出し始めました。また、水栽培のヒヤシンスもきれいな花を咲かせ、春がすぐそこまで来ています。三寒四温の季節ですが、今年は暖かい日が続いているので、子どもたちは毎日、戸外で元気よくドッジボールや靴取り、縄跳びなどをして体を動かして遊んでいます。また、年長児は先日小学校見学をさせていただいたことをきっかけに、さらに進学に期待を膨らませ卒園に向けての活動に意欲的に取り組んでいます。年少児も、「もうすぐ年長さんとおわかれ。寂しいな。」「次は、僕たちが年長さんだね!」と年長児を送る“ありがとう会”の企画を全員で話し合い、準備を進めています。子どもたちの姿を見ていると、この1年でいろいろな体験をし、たくさんの自信をつけてきたことを感じます。引き続き体調に留意しながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



キラキラ星さんと豆まきをしました!

節分の翌日(都合により)に豆まきを行いました。年長児は、和紙で時間をかけてじっくりと、年少児は、色やデザインを自分なりに考えて、鬼の面を作りました。今年度はキラキラ星さんとの交流も例年のようにもてない中、できることを探して交流したいという思いがあり、“戸外で距離をとって行う”ということを実現しま



した。鬼役と豆を撒く役の2グループに分かれて順番に行いました。鬼役の子は、面をつけると、意識してキラキラ星の子の近くまで行って豆を投げ易いようにしてあげたり、一緒に鬼を追いかけたりしている姿があり、小さい子への思いやりの心が育っていることを感じます。豆まき後は一緒に踊りを踊り、アーチを作って見送りをし、楽しい時間を過ごしました。一日でも早いコロナ終息と無病息災を祈りました。



ジャガイモ植えの準備です!

げんき畑にジャガイモを植える準備をしました。雑草取りをした後、カルシウム肥料を入れ、お世話になっている小野澤藤一さん、啓二さんが耕運機で、畑を耕してくれました。直後、土を触らせてもらおうと、「土がサラサラ、フワフワになった~!」とその感触を体感しました。このように愛情を込めて、手間隙をかけることで、おいしいジャガイモが育つということを実体験させていただいています。いつもありがとうございます。



おたのしみ給食(ほし組)

卒園が近づき、年長児が私(園長)と一緒に給食を食べる“おたのしみ給食”を行いました。職員室という、子どもたちにとっては特別な部屋で(写真撮影後、机を離して距離を取って)給食を食べたり、思い出の壁掛けを作ったり、トランプ遊びをしたりして過ごしました。子どもたちは、保育室に帰る時間になっても「え?もう時間?もっと遊びた~い!」と時間を忘れる位楽しんでくれました。幼稚園での楽しかった思い出の一つとなると嬉しいです♡

